

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	社会教育職員研修	所管	教育委員会教育総務部 社会教育課
			TEL 2998-9242

事業の目的 (何の為に 行うか)	社会教育の課題となるテーマや社会教育関係職員に必要とされる専門知識や技能等を身につけ、職員の資質向上を図る研修とする。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	社会教育関係職員	対象とした数	163	人
		実際に 利用した数	24	人

活動の内容	(何を したか)	1 テーマを社会教育委員会議答申を参考に設定。 2 テーマに適切な研修方法・講師の交渉などを行なう。 3 社会教育関係の所属・施設へ参加を呼びかける。 4 研修の実施。 5 アンケート集計による効果測定。 6 研修に関する情報交換など。							
	活動実績	項目名	参加者	24 ----- 単位 人	項目名	参加率	14.7 ----- 単位 %	項目名	----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	50	30	1,815	5.4

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	研修参加者アンケート	研修参加者の満足度、役に立ったと回答した人の割合	80 ----- 単位 %	69 ----- 単位 %	86.3 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算 * 現状どおり 増額 減額 終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合	改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕	終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120300	画	2998-9242
事業コード	社会教育職員研修	部課	教育委員会教育総務部 社会教育課			
120314		グループ	社会教育推進担当			
開始年度		平成 7 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	新行政改革大綱『行政経営』有言実行宣言							
	関連・類似事業	社会教育法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、地方公務員法							
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び文化をはぐくむまち	施策	4節 社会教育	中柱	2 社会教育機関の充実	小柱	(1) 社会教育施設の機能充実
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 29 位		実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	1321	窓口満足度の向上	コード	3261	事務事業見直しの推進				
事業開始の背景		これまで公民館職員を対象にしていた研修を平成7年から、社会教育全般にわたる職員を対象とし、テーマの範囲を広げて行ってきた。							

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	社会教育の課題となるテーマや社会教育関係職員に必要とされる専門知識や技能等を身につけ、職員の資質向上を図る研修とする。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	社会教育関係職員			研修会に参加した職員の延べ人数。					
	対象数	単位	平成 18 年度	170	人	利用数	単位	平成 18 年度	20
		平成 19 年度	163	人			平成 19 年度	24	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
1 テーマを社会教育委員会議答申を参考に設定。 2 テーマに適切な研修方法・講師の交渉などを行なう。 3 社会教育関係の所属・施設へ参加を呼びかける。 4 研修の実施。 5 アンケート集計による効果測定。 6 研修に関する情報交換など。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点 ワークショップ形式を取り入れた研修を企画した結果、すぐに職場で実践できる手法を学ぶことができ、有意義な研修となった。					

⑤経費	《会計種別》		一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算			60	50	50	
	決算(見込み含む)			30	30		
	(嘱託職員) (臨時職員)		(人) (人) (人) (人)				
	正規職員人件費			0.20 人	1,840	0.19 人	1,785
	公債費						
	事業費合計			1,870	1,815		
	財源内訳		一般財源	1,870	1,815	50	
			国・県支出金				
			受益者負担金				
		市債					
		その他					
市民一人当たり(単位:円)			5.5	5.4			
利用数一単位あたり(単位:円)			93,500.0	75,619.2			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	参加者	参加人数	人	20	24	25	30
		参加率	参加者数/対象者数×100	%	11.8	14.7	15.3	18.4
	成果分析	研修参加者アンケート	研修参加者の満足度、役に立ったと回答した人の割合	%	目標値	80	80	80
実績					69	69	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
達成率					86.3	86.3		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	明らかとなった課題	社会教育関係職員の要望等をふまえ研修を企画する。公民館、図書館等の事業の状況を踏まえ会場や日程を調整する必要がある。			
	目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
		平成20年度における目標設定 研修参加者の満足度、役に立ったと回答した人の割合	目標値80%		
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	社会教育関係職員に必要とされる、専門知識や技能を身に付けるため、課題となるテーマを検討し開催している。また、社会教育に携わる職員の一人ひとりが説明責任を求められる時代であり、市民の高度な要求や期待に応えられるよう、この研修会は職員の資質の向上に資するものとなるため、今後とも継続して実施する必要がある。				
評価日	平成20年5月9日	記入者職氏名	社会教育課長 則武辰夫		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価理由				
	評価日	評価日				
⑨年度事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標				
評価理由		市長マニフェスト				優先度評価
評価日		評価日				優先度評価

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	施策の体系	施策の方向				
	◎次世代育成支援行動計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	基本目標					
主要課題						
施策の方向						